

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2025年3月28日
【会社名】	カルナバイオサイエンス株式会社
【英訳名】	Carna Biosciences, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 吉野 公一郎
【本店の所在の場所】	神戸市中央区港島南町一丁目5番5号
【電話番号】	078-302-7039（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理本部長 山本 詠美
【最寄りの連絡場所】	神戸市中央区港島南町一丁目5番5号
【電話番号】	078-302-7039（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理本部長 山本 詠美
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2025年3月25日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

2025年3月25日

(2) 決議事項の内容

< 会社提案（第1号議案及び第2号議案） >

第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）として、吉野公一郎、澤匡明、山本詠美、有村昭典、及び鈴木香の5名を選任する。

第2号議案 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件

1. 資本金の額の減少の内容

(1) 減少する資本金の額

資本金の額を2,437,707,107円減少し、その他資本剰余金に振り替える。

(2) 資本金の額の減少が効力を生ずる日

2025年6月1日（予定）

2. 資本準備金の額の減少の内容

(1) 減少する資本準備金の額

資本準備金の額を4,007,137,522円減少し、その他資本剰余金に振り替える。

(2) 資本準備金の額の減少が効力を生ずる日

2025年6月1日（予定）

3. 剰余金の処分の内容

下記のとおり、会社法第452条の規定に基づき、上記の資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えることで、欠損填補に充当する。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 6,444,844,629円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 6,444,844,629円

< 株主提案（第3号議案から第6号議案まで） >

第3号議案 取締役（監査等委員及び社外取締役を除く。）の報酬減額の件

第4号議案 事後交付型業績連動型株式報酬制度の件

第5号議案 定款一部変更の件（取締役（代表取締役社長を除く。）の選任における年齢制限として、満70歳を超える者を新たに選任しないこと。）

第6号議案 定款一部変更の件（代表取締役社長の職にある者は、他社の「社外取締役」の職に就くことを禁止すること。）

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)
第1号議案					
吉野 公一郎	74,529	18,187	-	(注) 1	可決 77.68
澤 匡明	83,659	9,057	-		可決 87.19
山本 詠美	71,158	21,558	-		可決 74.16
有村 昭典	82,578	10,138	-		可決 86.07
鈴木 香	84,038	8,678	-		可決 87.59
第2号議案	85,138	7,583	-	(注) 2	可決 88.73
第3号議案	36,048	66,237	-	(注) 2	否決 34.16
第4号議案	35,669	66,616	-	(注) 2	否決 33.80
第5号議案	32,709	69,577	-	(注) 3	否決 31.00
第6号議案	29,911	72,375	-	(注) 3	否決 28.35

(注) 1 . 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

2 . 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。

3 . 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算していません。